

萩野小CS通信



協働できる
学校づくりのために

令和6年7月8日発行
第5号 事務局 萩野小学校

3年生 トマトが実るために

6月13日にトマトを定植してから3週間。小さくて細かったトマトの苗は、茎が太くなり、子供たちの腰の高さまで伸びています。そして、花も咲き始めました。「早く実がなってほしい」とわくわくしながらこまめに観察している子供たちですが、その前にやらなければならない大事な作業があることを4Hクラブの皆さんに教えていただきながら学習しました。

管理作業 7月2日(火)にトマト管理作業を行いました。

トマトの実にたくさんの栄養がいくために必要不可欠な作業・・・「わき芽かき」を教わりました。

茎と葉の間から出てくる『わき芽』ですが、どれがわき芽なのか・・・子供たちにはなかなか見分けるが難しく、間違えたら実ができなくなってしまうという不安もありましたが、4Hクラブの皆さんにアドバイスをもらいながらわき芽かきを終えることができました。



今後、自分たちで管理をし、実ったトマトを収穫していきます。そして、おいしく食べる方法を学んでいきます。トマトの調理に関するスペシャルなシェフをご存知な方は萩野小学校(77-8255)までお知らせください。

